



支えあい、ともに笑顔でくらすまち

# 秋葉区社協だより

## Vol.42

2022.10.9 発行



### 新津東部地区活動紹介

参加者の皆さん

#### 一 初夏の新津川遊歩道を歩きましょう!! 一

新津東部コミュニティ協議会では、6月4日(土)晴れ渡る空のもと『初夏の新津川遊歩道を歩きましょう!!』を開催いたしました。

各々が自宅を出発し、新津川の遊歩道をご家族や友人同士で散策しながら、チェックポイントでスタンプをもらい、ゴールを目指し参加賞も頂ける楽しいイベント。参加者は213名。「コロナ禍でもできることを…」と始めた取り組みですが、地域の良い所を再発見でき、日頃の運動不足も解消され、ゴールした皆さんの笑顔は輝いていました。(新津東部コミ協 健康福祉部部长 古川さん)

## 秋葉区社協だよりの 郵送申込みを 受け付けています

より多くの皆さまに情報をお伝えできるよう希望される方には個別に郵送をしています。お近くの方にぜひご案内ください。

お申し込み先：秋葉区社会福祉協議会  
TEL0250-24-8376  
FAX0250-23-3322



年3回(7月・10月・3月)に発行予定です!

秋葉区社協だよりは、新聞折り込みでお届けするとともに、区役所、コミュニティセンターなどに設置をしていただいております。

目の不自由な方を対象に、点字版や音声版(デジジー・CD版)も発行しています。

## 今回の 特集

近年、全国各地で災害が多発しています。いざという時のために地域等で取り組まれている防災への取り組みについてご紹介いたします。

中も読んでね



# 特集 いざという時の地域の“チカラ”

近年、全国各地で災害が多発しています。各地の経験からいざという時にもっとも力を発揮したのは、日頃から育てていた住民同士のつながりであったことが見えてきました。

いざという時のために地域の“チカラ”を高めていきましょう。



大きな災害が発生すると、被災地の社会福祉協議会が中心となり、災害ボランティアセンターを立ち上げます。



## 新関コミュニティ協議会

三者(小学校・保育園・コミ協)合同避難訓練や新関地域一斉の防災訓練等が行われています。合同や全自治会一斉の訓練など、地域全体で防災に取り組まれています。



6月15日  
三者合同避難訓練



6月26日  
新聞防災の日  
各自治会独自の工夫がされた  
安否確認訓練が進められ、災害  
対策本部に結果が報告されます。

## 金津コミュニティ振興協議会

避難所の開設から訓練が始まり、感染対策を講じた受付業務など、実際の災害を想定した訓練が行われています。参加された方は、各自治会・町内会で行う防災訓練の参考にされていました。



金津地区にある  
新潟薬科大学の学生も参加



避難所にある資機材の使用方を  
確認しました。



毛布を使った簡易担架の作り方の  
指導がありました。

6月26日 防災訓練

## 山谷町1丁目町内会

災害時に1人の要支援者に1人の支援者が「情報伝達」「安否確認」等を行う、避難行動要支援者体制があり、地域で支援を必要としている方の把握につながっています。



支援者は班長とともに要支援者宅に訪問し、日頃よりコミュニケーションを図っています。信頼関係を築いていくことで災害時の減災につながるよう取り組んでいます。



## 田家3丁目町内会

敬老者見守り活動名簿を作成し、積雪が10cm以上あったときに一人暮らしの高齢者や高齢者のみのお宅の除雪を担当する方が決まっています。担当は町内の役員やPTAの方々です。雪が積もると自主的に出勤し、玄関から道路までの除雪をしています。



年末には、一人暮らしの高齢者の皆さまにクリスマスプレゼントとしてショートケーキを役員の方々がお届けしています。

「日頃からのつながり」が災害時の助け合いにつながります。



今回ご紹介した取り組みはほんの一部です。  
他にも地域では様々な活動が行われています！

## 新潟市社会福祉協議会 ひまわりクラブ(秋葉区)

児童がクラブにいる時を想定し、時系列で災害発生時の心配ごと、解決策、予防策を支援員で考えました。ワークショップをとおして、災害が発生したときの対応を確認できました。



「緊急情報キット」は、緊急時にかかりつけの病院や緊急連絡先などの情報を活用できる万一の備えであり、中に入っている情報用紙の更新が大切です。  
見守り活動の際に情報の更新を呼びかけるなど、日頃の活動にもご活用ください。



世代を超えた交流事業、地域での見守り活動やボランティア活動など、日頃から行っていることが顔の見える関係をつくり、それが防災へとつながり「災害に強い地域」になるのではないのでしょうか。

## 歳末除雪見守り事業

助成金をご活用ください  
自治会・町内会が助け合いと見守りを目的として実施する除雪活動を支援します。  
詳しくは、秋葉区社会福祉協議会へお問い合わせください。

【活用例】  
高齢者のみ世帯や障がい者世帯への除雪活動  
通学路の除雪活動 等

【助成額】  
上限3万円(年度内1回のみ)  
※11月～1月末に支出した経費のみ対象

「歳末たすけあい募金」を財源として実施しています。



## 令和4年8月新潟県大雨災害義援金の募集について

令和4年8月3日からの大雨により、県内各地で人的被害や家屋の損壊・浸水等の深刻な被害が発生し、村上市、胎内市、関川村には災害救助法が適用されました。  
新潟県共同募金会では、被災された方々を支援するため、「令和4年8月新潟県大雨災害義援金」の募集を行っております。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

詳細につきましては当会ホームページ「お知らせ」をご覧ください。



# 赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします

皆さまの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に展開されます。秋葉区でも街頭募金や戸別募金などが行われ、集められた募金は県内の福祉施設や秋葉区内の地域活動などの福祉事業を推進するさまざまな活動に役立てられています。



## 令和3年度共同募金運動結果報告（秋葉区） ご協力ありがとうございました

温かいお気持ちを寄せいただき、心より御礼申し上げます。皆さまからお預かりした募金は、さまざまな地域福祉活動に役立てていきます。



令和3年度共同募金総額		
12,679,808 円	赤い羽根募金	8,767,514 円
	歳末たすけあい募金	3,912,294 円

## 各種助成のご案内



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金を財源として実施しています。

### 歳末たすけあい事業

住民同士の交流を目的とする歳末時期に行う事業（クリスマス会や賽の神など）を支援します。ぜひご活用ください。

**実施期間** 11月～1月末まで

**助成額** ※事業費総額の3分の2以内を上限

- 自治会・町内会 … 1万円(上限)  
(複数の自治会・町内会で実施する場合は、1万円×実施団体数)
- 地域コミュニティ協議会、地区社会福祉協議会、福祉施設 … 10万円(上限)

### 阿賀浦コミュニティ協議会

#### 秋季カーリング大会

阿賀浦地区は、カーリング愛好者が多くクラブもあります。例年は、老若男女120名を超える大会ですが、コロナ禍から縮小し各地区1チーム参加で令和3年11月7日に開催いたしました。



### 活用紹介



冬季オリンピック選手のようにはいきません。キャスター付き「ストーン」は思いに反して右に左に、はたまた手前で止まったり、行きすぎたりですが、皆さんには楽しい時間を過ごしていただきました。コロナ終息で以前のように大勢参加で楽しめたらと思います。

### 来春小・中学校へ入学するお子様がいる ひとり親世帯または両親がいない世帯の方へ ランドセル・指定体操着購入費の一部を助成します

**対象** ※下記、1・2両方の要件を満たす世帯が対象

1. 秋葉区民で令和5年4月に小・中学校へ入学する子どもがいるひとり親世帯または両親がいない世帯
2. 市民税非課税世帯(※生活保護世帯除く)

**助成額** ランドセルまたは学校指定体操着購入費用1名につき、上限12,000円

**申込期間** 令和4年11月1日(火)～令和5年1月31日(火)



## 共同募金 公募型助成事業

新潟市共同募金委員会では、新潟市内における地域福祉推進を目的に公募型助成事業を募集します。

(詳細は秋葉区社協ホームページ「お知らせ」をご覧ください)

**対象事業年度** 令和5年度実施事業

**申請締切** 令和4年12月9日(金)

	助成対象事業	対象団体
I 地域福祉活動推進事業	A 見守り事業	(1) 社会福祉活動を行う民間の非営利団体(ボランティアグループ含む) (2) 地域コミュニティ協議会 (3) 自治会・町内会
	B 生活支援に関する事業	
	C 地域活動支援事業	
	D 安心安全なまちづくり支援事業	
II 障がい者団体等活動支援事業	E 資材・機材整備事業	(4) 民間の障がい児者福祉施設、障がい者団体、障がい児者親の会等で1年以上の活動実績がある団体
	F 芸能事業	

お問い合わせ先 新潟市共同募金委員会 秋葉区分会 (秋葉区社会福祉協議会内)  
TEL 0250-24-8376 FAX 0250-23-3322

※詳細や必要な書類等については秋葉区社会福祉協議会までお問い合わせください。  
秋葉区社会福祉協議会 TEL0250-24-8376

### 支え合いのしくみづくりとは…

新潟市では、住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実を図るため互いに助け合い、支え合う地域づくりをすすめています。

### 支え合いのしくみづくり推進員

- 秋葉区全域 : 市橋
- 新津第一・第二圏域 : 加藤
- 新津第五圏域 : 宮腰
- 小合・金津・小須戸圏域 : 時田

## 支え合いのしくみづくり リレートーク



地区の活動も動き始めています。



## 小合・金津・小須戸圏域の取り組みについて紹介します!

6月10日(金)に小合・金津・小須戸圏域支え合いのしくみづくり会議を開催し、各地区の課題や今年度の取り組みについて構成員の皆さんと話し合いを行いました。

### 今後の取り組み

- ・見守り活動の推進
- ・移動支援の検討
- ・認知症の理解を広める
- ・他地区の取り組みを知る機会をつくる
- ・困っている人が声を出しやすい地域にする
- ・地域と関係機関の情報共有

### 小合地区

〈認知症講演会〉

認知症をテーマに「お役立ち講座」を開催しました。



### 小須戸地区

〈お手伝い隊〉

「お手伝い隊」を発足し、草刈りなどの助け合い活動を始めました。



### 金津地区

〈ながら見守り〉

おそろいのオレンジキャップを被り、みんなが地域を見守る「ながら見守り」を行っています。



### 山の手地区

〈地域の支え合いのつどい〉

今後の支え合い活動の参考に、柏崎市の「よろんごの木」の方の講演会を行いました。





## 令和4年度秋葉区社会福祉協議会 地域福祉推進フォーラム

- 日時** 令和4年12月3日(土)13:30~16:00 **参加費** 無料
- 会場** 秋葉区文化会館 **参加方法** 会場参加、オンライン参加の2通りを予定しています。(事前申込)
- 共催** 新潟市(秋葉区健康福祉課)
- 内容** 第1部 社会福祉功労者表彰式  
第2部 地域福祉推進フォーラム  
「つながり」の次のカタチ~連携した取り組みが地域の大きな力に~シンポジスト (社福)藤の木原福祉会 理事長 佐藤 賢太 氏  
(株)馬場工務所 代表取締役 馬場 一也 氏  
秋葉区支え合いのしくみづくり推進員 市橋 菜  
秋葉区社会福祉協議会 藤田 知美  
コーディネーター 新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 青木 茂 氏

※新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、開催方法や参加人数を変更する場合があります。

## ひとり親家庭のみなさまへ 食料支援を実施しました

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、ひとり親家庭のみなさまの、不安な気持ちに少しでも寄り添い子どもたちの笑顔につながるよう、赤い羽根共同募金を財源とし、245世帯に食料品や日用品を無料で配布しました。

実施日：令和4年7月29日(金)、30日(土)  
会場：新津地域交流センター



受け取られた方からは、「普段の食事でよく使う物をたくさん頂けて大変有難いです」「支援いただいた企業様に感謝します」「私もいつか何かしらのお返しができ、助け合いの気持ちで過ごせたらと思いました」など、感想をいただきました。

企業・団体のみなさまより、ご協力いただきました。

- 株式会社ダイナム 株式会社川内自動車
  - アベ製作所 株式会社
  - ファミリーマート 新潟川口店 株式会社
  - 株式会社秋葉温泉 株式会社
  - フードバンクにいがた 株式会社
  - 秋葉区社会福祉協議会 登録ボランティア、元気アップ・サポーターのみなさま
  - 新潟商工会議所の会員
    - ・ 株式会社ワッツについてフードセンター 株式会社
    - ・ 株式会社和基地一丁目 株式会社
    - ・ 新潟駐菓子の娘 株式会社
    - ・ JA 新潟かがやきベジランドについて 株式会社
    - ・ (社福) 親和福祉会 株式会社
- (順不同)

## おせち料理をお届けします

孤独感を軽減し、あたたかいお正月を迎えていただけるよう、**令和4年12月30日(金)**におせち料理をお届けします。

- 対象** ○障がいをお持ちの一人暮らしの方  
○75才以上の一人暮らしで友愛訪問事業を利用している方
- 申込み** 民生委員児童委員または秋葉区社会福祉協議会へご相談ください。

※友愛訪問事業・地域の方々(民生委員児童委員、ボランティア等)のご協力をいただいて、見守りの必要な75才以上の一人暮らし世帯等へ1回訪問する活動です。



## コロナ禍のボランティア活動

高齢者施設への訪問活動ができない今、毎月第1火曜日新津地域交流センターにて牛乳パックの足置、拭用布を作成しています。施設にお届けすることで、施設とボランティアの繋がりを絶やさないよう活動を行っています。



秋葉区ボランティア・市民活動センター TEL0250-24-8345

## 善意のご寄付

あたたかいご寄付をありがとうございました



秋葉区内の福祉事業・活動に活用させていただきます。  
(令和4年6月1日~令和4年7月31日) 株式会社ダイナム新潟新津店 ストアマネジャー 川村正之 様(写真左)

寄付者氏名(敬称略)	寄付金額・物品	寄付先
カサブランカ・白新友の会	4,000円	秋葉区内子ども食堂
匿名	50,000円	秋葉区内子ども食堂
ラブママ	30,000円	秋葉区社協
匿名	5,811円	秋葉区社協
(株)ダイナム新潟新津店	食料品・雑貨	秋葉区社協・秋葉区内子ども食堂
匿名	切手4,640円分	秋葉区社協
白新友の会	ペットボトル飲料 54本	秋葉区内子ども食堂

## 令和3年度事業報告及び決算概要

### 令和3年度事業報告及び決算概要

高齢化や人口減少が進み、社会的孤立や貧困の問題が顕在化し、災害が多発する中で、国は、地域の住民が互いに支え合いながら地域を創る地域共生社会の実現を提唱しています。

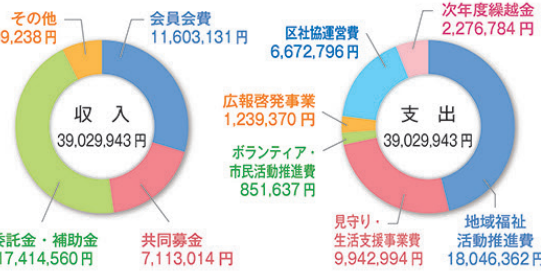
このようなか、秋葉区社会福祉協議会では、区内11の地区社会福祉協議会ごとに、地域コミュニティの特色や地域性に応じた住民主体の地域福祉活動が広がるように、様々な支援を行うとともに、第3期目の「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」を推進するための福祉懇談会を区役所と開催しました。

また、制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的な課題等に対してCSW(コミュニティソーシャルワーカー)を中心に支援を行うとともに、コロナ禍における生活困窮世帯への

特例貸付に対しては、対象世帯に寄り添いながら相談に応じました。

更に、ひとり親世帯の経済的負担を軽減するため、区役所、フードバンク、新潟商工会議所、秋葉区内の企業等から協力を得て食料品等を支援しました。

加えて、秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会で意見をいただきながら、企業等と連携しながらの講座開催や小・中学校で総合的な学習の時間の支援等を行いました。



### 新潟市社会福祉協議会 令和3年度事業報告

令和3年度は、「新潟市社会福祉協議会福祉ビジョン2021」の初年度として、職員一人ひとりが職務の担い手となし、常にビジョンの実現を意識した事業推進に努めてきました。

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見込まれないなか、本会では、地域のつながりを断つことのないよう、地域住民や関係機関とともに創意工夫を凝らして、地域福祉活動の新しい姿を模索しました。一方、生活するうえで直接的な支援が必要となる生活福祉資金貸付制度や日常生活自立支援事業、介護保険事業などについては、感染拡大予防対策を講じながら着実に実施してきました。

また、職員がやりがいをもちながら働けることができる組織づくりを目的に着手している「人事制度の見直し」については、給与規程の改正や職員業務標準を制定し、職位や職名ごとの職務内容等を明確化しました。本会が求める人材の育成、「働き・貢献」に見合った公正な待遇の実現、さらなるモチベーション向上に向けた評価制度の構築を目指し、引き続き進めていきます。

令和3年度決算 (単位:円)

事業区分	収入	支出	差異
社会福祉事業	3,658,867,467	3,695,285,507	-36,418,040
公益事業	683,727,176	677,988,254	5,738,922
内部取引消去	-4,176,765	-4,176,765	0
法人合計	4,338,417,878	4,389,096,996	-50,679,118

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	1,029,668,615	流動負債	481,585,002
固定資産	406,327,069	固定負債	469,699,955
基本財産	1,361,092,246	負債の部合計	951,284,957
・その他固定資産		純資産の部	金額
		基本金	18,150,000
		基金	1,245,606,577
		国庫補助金等特別積立金	28,286,365
		次期繰越活動収支差額	553,760,031
		純資産の部合計	1,845,802,973
資産の部合計	2,797,087,930	負債及び純資産の部合計	2,797,087,930

秋葉区社協だよりの郵送申込みを受け付けております。

秋葉区にお住まいの方で新聞未購読等、秋葉区社協だよりが届いていない世帯で郵送を希望される方は、秋葉区社会福祉協議会までお申込みください。

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会

## 秋葉区社会福祉協議会

新潟市秋葉区新津本町 1-2-39  
TEL: 0250-24-8376 (代表) FAX: 0250-23-3322  
TEL: 0250-24-8345 (秋葉区ボランティア・市民活動センター)  
URL: <http://niigataakihaku-syakyo.jp/>

秋葉区社会福祉協議会 検索

